

平成 29 年度 事業報告書

1. 助成事業

平成 29 年度の助成事業は、研究費助成、海外渡航費助成および長期間海外派遣滞在費助成の公募を行い、総額 2,130 万円を実施しました。平成 29 年度公募の概況は、以下の通りです。

(1) 研究活動費助成事業

岡山県内の研究機関に所属する研究者に対する研究費の助成を目的とした研究費助成事業は、平成 29 年 3 月 1 日から 4 月 15 日まで、大学等の研究機関を通じて一般公募を行いました。

その結果、67 件の応募があり、選考委員会において、以下の 55 件の研究に対して助成を行うことを決定し、1,820 万円の助成を実施しました。

- | | | |
|----|--|--------|
| 1 | ダイナミンを機能コアとするがん浸潤制御ネットワークの解明
岡山大学 大学院 医歯薬学総合研究科 助教 竹田 哲也 | 400 千円 |
| 2 | Interleukin-6-Janus kinase カスケードを標的とした炎症性骨破壊疾患に対する新たな治療戦略の構築
岡山大学 大学病院・歯周科 講師 大森 一弘 | 350 千円 |
| 3 | 難治性がんの効果的治療を目指した革新的薬物送達技術の構築
岡山大学 大学院 医歯薬学総合研究科 准教授 大河原 賢一 | 370 千円 |
| 4 | 脂肪細胞の尿酸トランスポーターを介した非アルコール性脂肪性肝炎と心機能・血管障害の関連
岡山大学 大学院 保健学研究科 講師 渡辺 彰吾 | 400 千円 |
| 5 | CD44 を標的するリポソームの開発
岡山大学 大学院 自然科学研究科 講師 笠井 智成 | 400 千円 |
| 6 | 時空間制御可能な神経分化制御法の開発
岡山大学 大学院 自然科学研究科 助教 渡邊 和則 | 400 千円 |
| 7 | キラルナフトキノン類の合成と光学特性スイッチング
岡山大学 大学院 自然科学研究科 講師 高石 和人 | 350 千円 |
| 8 | 画像検出のための Web からの学習画像の自動収集
岡山大学 大学院 自然科学研究科 助教 新妻 弘崇 | 350 千円 |
| 9 | 疎水性キャピラリーバリアを持った河川堤防の安全性に関する研究
岡山大学 大学院 環境生命科学研究科 助教 金 秉洙 | 400 千円 |
| 10 | 航空レーザー測深による旭川河道の計測と洪水流解析精度向上への応用
岡山大学 大学院 環境生命科学研究科 准教授 吉田 圭介 | 400 千円 |
| 11 | 卵の老化に伴うオルガネラの動態・機能の解析
岡山大学 大学院 環境生命科学研究科 准教授 若井 拓哉 | 400 千円 |
| 12 | 含フッ素天然化合物をリードとした化合物ライブラリーの構築
岡山大学 大学院 環境生命科学研究科 准教授 泉 実 | 370 千円 |
| 13 | 植物の分布を決める適応機構に関する遺伝的基盤の解明
岡山大学 資源植物科学研究所 助教 池田 啓 | 400 千円 |
| 14 | 再分化を促す転写因子 BBM1 と WUS2 を過剰発現したオオムギの網羅的遺伝子発現解析
岡山大学 資源植物科学研究所 助教 久野 裕 | 350 千円 |
| 15 | 慢性炎症予防効果を有する食品機能性の探索とその機能性を付加した嚥下食の開発
岡山県立大学 保健福祉学部 教授 山本 登志子 | 380 千円 |
| 16 | 乳児を養育する母親の産後うつと睡眠、生活状況に関する海外との比較研究
岡山県立大学 保健福祉学部 准教授 池田 理恵 | 350 千円 |

17	非アルコール性脂肪性肝炎におけるアラキドン酸代謝酵素の役割の解明 岡山県立大学保健福祉学部 准教授 川上 祐生	350 千円
18	ウェアラブルモニタを用いた移動形態の判別と生体負荷の推定法に関する研究 岡山県立大学 情報工学部 准教授 綾部 誠也	350 千円
19	Cross-Company Defect Prediction における分野外データセットの有用性に関する評価 岡山県立大学 情報工学部 助教 天寄 聡介	220 千円
20	無線ボディアエリアネットワークにおけるデータとノードの優先度に応じた高信頼アクセス制御に関する研究 岡山県立大学 情報工学部 助教 高林 健人	350 千円
21	視線情報が付与された大規模映像データベースの構築と深層学習に基づく視覚的注意予測の実現 岡山県立大学 情報工学部 助教 滝本 裕則	350 千円
22	協同研究「現代日本陶芸のデザインと技法」 岡山県立大学 デザイン学部 教授 久保田 厚子	150 千円
23	スリランカ新国会議事堂の成立過程と設計手法に関する研究 岡山県立大学 デザイン学部 教授 岩本 弘光	170 千円
24	効果的ながん治療を目指したホウ素化合物の液液界面における反応挙動の解明 岡山理科大学 理学部 助教 坂江 広基	460 千円
25	ヒト・オキシトシン受容体の試験管内発現と部位特異的安定同位体標識試料を用いた構造解析 岡山理科大学 理学部 講師 山口 悟	400 千円
26	RNA による DNA トポイソメラーゼ I の酵素活性制御メカニズムの解析 岡山理科大学 理学部 講師 河野 真二	300 千円
27	電子分極で駆動する有機強誘電体研究のための反射型旋光分光顕微鏡開発 岡山理科大学 理学部 准教授 山本 薫	300 千円
28	段ボール受動歩行ロボットを用いた実験授業およびその評価 岡山理科大学 工学部 教授 衣笠 哲也	500 千円
29	MMS で取得した大規模全球画像群による高精度な空間検索 岡山理科大学 工学部 講師 太田 寛志	300 千円
30	細胞内エネルギー代謝シフトを利用した iPS 由来肝細胞成熟化の検討 岡山理科大学 工学部 准教授 神吉 けい太	300 千円
31	日本産ヤリテンツキ（カヤツリグサ科植物）の系統分類学的研究 岡山理科大学 生物地球学部 講師 矢野 興一	500 千円
32	質問紙と加速度計で評価した小学生の運動時間は一致するか？ 岡山理科大学 教育学部 講師 笹山 健作	150 千円
33	石英地質温度計の高温変成岩への適用へ向けて 岡山理科大学 自然科学研究所 准教授 今山 武志	500 千円
34	位置選択的ヒドロシリル化反応を利用したポリマーの合成とその性質 倉敷芸術科学大学 生命科学部 教授 仲 章伸	300 千円
35	がん細胞の K ⁺ チャンネル過剰発現を利用したクモ毒ペプチド発現ウイルスベクターの選択的抗がん作用 倉敷芸術科学大学 生命科学部 教授 岡田 誠剛	290 千円
36	竹久夢二の美人画の VR/AR 化によるインタラクティブコンテンツ制作研究 倉敷芸術科学大学 芸術学部 教授 中川 浩一	200 千円
37	プラナリア多能性幹細胞集団内での生殖系列決定機構 津山工業高等専門学校 総合理工学科 准教授 前澤 孝信	370 千円
38	高演色 LED 光源を用いた農産物の外観色評価装置の開発 津山工業高等専門学校 総合理工学科 特命教授 眞鍋 由雄	370 千円
39	再生を保証する自己複製/分化スイッチング機構の解明 津山工業高等専門学校 総合理工学科 准教授 柴田 典人	370 千円
40	銅製熱交換器の温間酸化被膜が及ぼす濡れ性への影響 津山工業高等専門学校 総合理工学科 講師 竹村 明洋	370 千円

41	<i>Streptomyces cinnamonensis</i> ゲノム情報を利用した有用酵素の探索 岡山県農林水産総合センター生物科学研究所 グループリーダー 畑中 唯史	200 千円
42	モモ花粉稔性を支配する遺伝子の同定とマーカー化 岡山県農林水産総合センター生物科学研究所 専門研究員 小田 賢司	390 千円
43	細胞内グルタチオン上昇活性に着目した酒粕加水分解物の肝障害抑制作用とそのメカニズムの解明 就実大学 薬学部 助教 川上 賀代子	300 千円
44	慢性炎症を駆動する「AGEs-RAGE 系」の活性化メカニズムの解明 就実大学 薬学部 助教 渡邊 政博	350 千円
45	ヒトシトクロム P450 分子種の基質特異性の予測 就実大学 薬学部 教授 丹羽 俊朗	300 千円
46	発酵乳ホエーより単離した睡眠を誘導するペプチドの作用機序の解明 就実大学 薬学部 教授 坪井 誠二	350 千円
47	ラマン分光法を利用した鼻腔内投与型粉末製剤最適化システムの開発 就実大学 薬学部 准教授 古林 呂之	350 千円
48	たくましいカラダと心を育む短時間運動習慣形成支援プログラムの開発～運動を通して子どもの可能性を伸ばす学校の取り組み～ 就実大学 教育学部 講師 森村 和浩	310 千円
49	複数のカメラを用いた超高信頼防犯システムの開発 川崎医療福祉大学 医療技術学部 講師 近藤 真史	250 千円
50	認知機能等を改善させる植物由来物質の探索 川崎医療福祉大学 医療技術学部 講師 上野 浩司	250 千円
51	Hecke 環と環のゼータ関数に関する研究 川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 助教 兵藤 史武	160 千円
52	未来に残す資産としての岡山方言のデータベース構築ー映像アーカイブの研究活用ー ノートルダム清心女子大学 文学部 教授 尾崎 喜光	250 千円
53	「保育士の早期離職を予防する養成校及び施設管理職者向けマニュアル」の作成ーリアリティショ ックに着目してー 山陽学園大学 総合人間学部 准教授 松浦 美晴	200 千円
54	職員の精神的健康度と関連する経営行動・マネジメント行動の同定 山陽学園大学 大学院 看護学研究科 教授 高木 二郎	200 千円
55	ゲノム編集技術を用いたノックアウトマウスの作製と腎臓線維化の制御機構の解明 重井医学研究所 分子遺伝部門 研究員 古家野 孝行	350 千円

(2) 海外渡航費助成事業

岡山県内の研究機関に所属する研究者に対する海外渡航費の助成を目的とした海外渡航費助成事業は、平成 29 年 3 月 1 日から 4 月 15 日まで、大学等の研究機関を通じて一般公募を行いました。

その結果、12 件の応募があり、選考委員会において、10 件の研究に対して総額 150 万円の助成を行うことを決定しました。その後、1 件の海外渡航が中止となり助成金が返金されたため、今年度は以下の 9 件の研究に対して 130 万円の助成を実施しました。

1	国際自動制御連名 (IFAC) 世界会議に出席、講演発表 岡山大学 大学院 自然科学研究科 准教授 今井 純	180 千円
2	国際学会 (ISPAC2017) の参加、研究発表 岡山大学 大学院 自然科学研究科 助教 萬代 大樹	100 千円
3	国際会議 10th INTERNATIONAL WORKSHOP ON SAP FLOW 2017 に参加、発表 岡山大学 大学院 環境生命科学研究科 准教授 三木 直子	200 千円

- | | | |
|---|--|--------|
| 4 | パヴィア大学で研究成果発表、研究打合せ/トリノ大学で岩石試料の分析、研究打合せ
岡山大学 理学部 准教授 野坂 俊夫 | 170 千円 |
| 5 | 第 19 回有機合成を目指した有機金属化学国際会議に参加、研究発表
岡山大学 異分野基礎科学研究所 助教 岩崎 真之 | 150 千円 |
| 6 | the 19th International Conference on Human-Computer Interaction で研究成果発表
岡山県立大学 情報工学部 助教 瀬島 吉裕 | 100 千円 |
| 7 | 第 59 回米国血液学会年次総会に参加、発表
就実大学 薬学部 助教 原(野上) 愛 | 150 千円 |
| 8 | 国際学会 17th Internatoonal Congress of Virology に参加、研究発表
川崎医科大学 微生物学教室 助教 内藤 忠相 | 100 千円 |
| 9 | AMERICAN CONGRESS OF REHABILITATION MEDICINE 94th Annual Conference での研究発表
川崎医療福祉大学 医学技術学部 助教 鈴木 啓太 | 150 千円 |

(3) 長期間海外派遣滞在費助成事業

岡山県内の研究機関に所属する研究者に対する海外派遣滞在費の助成を目的とした長期間海外派遣滞在費助成事業は、平成 28 年 9 月 15 日から 10 月 31 日まで、大学等の研究機関を通じて一般公募を行いました。

その結果、3 名の応募があり、選考委員会において、以下の 2 名の研究者に対して助成を行うことを決定し、総額 180 万円の助成を実施しました。

- | | | |
|---|--|--------|
| 1 | 口腔常在菌による骨代謝ネットワーク機構の解明
岡山大学 大学病院 講師 入江 浩一郎 | 900 千円 |
| 2 | 炎症性腸疾患由来発癌における免疫担当細胞の役割
岡山大学 大学院 自然科学研究科 助教 増田 潤子 | 900 千円 |

2. 研究者交流事業

定款第4条第1項第6号に掲げる事業は、次のとおり総額1,108千円を実施しました。

(1) 交流会事業

この事業は、助成を受ける研究者とその関係者の交流並びに情報交換を目的に、優秀研究者表彰式（平成29年5月29日）開催後と研究発表会（平成30年1月22日）開催後に、ANAクラウンプラザホテル岡山にて立食パーティー形式の交流会を開催しました。

終始なごやかな雰囲気での交流がなされ、事業費としては、1,006千円を支出しました。

(2) 研究発表会事業

この事業は、助成を受ける研究活動における最先端技術の開発状況を研究者が自ら発表することにより、研究成果の普及を促し、各分野における技術開発の推進及び発展に寄与することを目的に行うものです。平成29年度は、平成30年1月22日にANAクラウンプラザホテル岡山で開催しました。当日は80名が受講し、研究内容について様々な質問がなされ、最先端技術への関心の深さが伺えました。

なお、研究発表者は以下の4名で、事業費としては、102千円を支出しました。

- （平成28年度学術研究費助成）
「旭川感潮域のケレップ水制域における塩水流動の現地観測および数値解析」
岡山大学 大学院 環境生命科学研究科 助教 赤穂 良輔
- （平成28年度学術研究費助成）
「ステートマシン図を用いたWebアプリケーションの自動テスト環境の開発」
岡山県立大学 情報工学部 准教授 横川 智教
- （平成28年度学術研究費助成）
「体力が低い中学生・高校生の生活習慣と生活の質（Quality of Life）を解明する基礎的研究」
岡山理科大学 教育学部 講師 笹山 健作
- （平成28年度学術研究費助成）
「複数の振動フィンを組み合わせた二次元推力偏向機構に関する実験的研究」
津山工業高等専門学校 総合理工学科 准教授 細谷 和範

(3) 事業報告書の作成

平成29年度の事業状況及び学術研究費助成の研究成果報告書をまとめた事業報告書150部を作成しました。

3. 優秀研究者表彰事業

この事業は、当財団の研究活動費助成事業で実施した研究をもとに、学会等に論文として発表することで学術的に評価された研究実績を上げた研究者や、研究成果を実用化させるなど大きく社会に貢献・活用される功績を上げた研究者を表彰するものです。

平成29年度は、3件の応募があり、審査の結果、受賞者は以下の1名に決定しました。

仲 章伸 （倉敷芸術科学大学 生命科学部 教授）

【研究題目】 「色素増感太陽電池を指向した含ケイ素化合物の合成」

：平成27年度研究活動費助成事業

【審査評価】 研究成果を論文発表し、優れた学術的功績を上げている

平成29年度受賞者の表彰式は、平成30年6月4日に開催され、表彰状と副賞（研究奨励金30万円）が贈呈されます。尚、この表彰事業は、平成30年度の予算により実施されます。

4. 処務の概要

(1) 役員に関する事項

理 事

(平成30年3月31日現在)

役職名	氏 名	常勤非常勤 の別	手当	現職名	備考
理事長	山地 弘	非常勤	無	(株)ウエスコホールディングス 代表取締役社長	
理 事	千葉 喬三	非常勤	無	(株)ウエスコホールディングス 社外取締役	
理 事	波田 善夫	非常勤	無	岡山理科大学 教授	
理 事	大崎 紘一	非常勤	無	岡山商科大学 副学長	
理 事	沖 陽子	非常勤	無	岡山県立大学 副学長	
常務理事	大倉 一夫	非常勤	無	株式会社アクアメント 代表取締役社長	

監 事

(平成30年3月31日現在)

役職名	氏 名	常勤非常勤 の別	手当	現職名	備考
監 事	福原 一義	非常勤	無	福原一義公認会計士事務所 公認会計士	
監 事	普門 仁利	非常勤	無	株式会社アクアメント 総務部長	

評 議 員

(平成30年3月31日現在)

役職名	氏 名	常勤非常勤 の別	手当	現職名	備考
評議員長	松原 利直	非常勤	無	株式会社ウエスコ 代表取締役社長	
評議員	藤原 健史	非常勤	無	岡山大学 大学院 環境学研究科 教授	
評議員	富田 栄二	非常勤	無	岡山大学 大学院 自然科学研究科 教授	
評議員	高橋 吉孝	非常勤	無	岡山県立大学 保健福祉学部 教授	
評議員	加藤 貞則	非常勤	無	株式会社中国銀行 代表取締役専務	
評議員	角南 輝行	非常勤	無	(株)ウエスコホールディングス 取締役	

(2) 職員に関する事項

(平成30年3月31日現在)

職 名	氏 名	常勤非常勤 の別	手当	担当事務	現職名	備考
職 員	永山 彰	非常勤	無	総務全般	(株)ウエスコホールディングス 社員	
職 員	山本 祐	非常勤	無	総務全般	(株)ウエスコホールディングス 社員	

(3) 役員会等に関する事項

①理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成29年 5月29日	- 平成28年度事業報告及び付属明細書の承認の件 - 平成28年度貸借対照表及び損益計算書並びにこれらの付属明細書の承認の件 - 選考委員9名選任の件 - 平成29年度助成者決定の報告の件 - 銀行借入額決定の件	承認可決された 承認可決された 承認可決された 事務局より報告した 事務局より報告した
平成29年 5月29日	理事長及び常務理事選任の件	承認可決された
平成29年10月24日	株式会社ウエスコホールディングス定時株主総会における議決権行使の件	承認可決された
平成30年 1月22日	- 平成30年度事業計画承認の件 - 平成30年度収支予算承認の件 - 銀行借入の件	承認可決された 承認可決された 承認可決された

②評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成29年 5月29日	- 評議員6名選任の件 - 理事6名選任の件 - 監事2名選任の件 - 平成28年度事業報告及び付属明細書報告の件 - 平成28年度貸借対照表及び損益計算書並びにこれらの付属明細書報告の件 - 平成29年度助成者決定の報告の件 - 銀行借入額決定の件	承認可決された 承認可決された 承認可決された 事務局より報告した 事務局より報告した 事務局より報告した 事務局より報告した
平成29年 5月29日	評議員長選任の件	承認可決された
平成29年 6月26日	平成28年度事業報告・貸借対照表及び損益計算書並びにこれらの付属明細書の承認の件	承認可決された
平成30年 1月22日	- 平成30年度事業計画承認の件 - 平成30年度収支予算承認の件 - 銀行借入の件 - 評議員1名選任の件	承認可決された 承認可決された 承認可決された 承認可決された

(4) 主務官庁等の許可、認可及び承認に関する事項

該当なし

(5) 寄付金に関する事項

該当なし

(6) 契約に関する事項

該当なし

(7) 主務官庁の指示に関する事項

該当なし

(8) 税法上の収益事業の有無

該当なし

(9) その他の注意事項

該当なし

5. 事業報告書の付属明細書

平成 30 年 3 月期における重要事項は無く、期末における事業報告書の付属明細書に記載すべき事項はありません。

貸借対照表

平成30年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度 (H30/3/31)	前 年 度 (H29/3/31)	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	9,282,554	9,101,197	181,357
未収金	0	5,000	△ 5,000
預け金	0	864	△ 864
流動資産合計	9,282,554	9,107,061	176,357
2. 固定資産			
基本財産			
投資有価証券	824,585,000	684,042,000	140,543,000
普通預金	20,000,000	0	20,000,000
定期預金	0	20,000,000	△ 20,000,000
基本財産合計	844,585,000	704,042,000	120,543,000
固定資産合計	844,585,000	704,042,000	140,543,000
資産合計	853,867,554	713,149,061	140,718,493
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受贈投資有価証券	794,000,000	654,000,000	140,000,000
投資有価証券	30,585,000	30,042,000	543,000
受贈定期預金	20,000,000	20,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	844,585,000	704,042,000	140,543,000
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
指定正味財産合計	844,585,000	704,042,000	140,543,000
2. 一般正味財産	9,282,554	9,107,061	175,493
正味財産合計	853,867,554	713,149,061	140,718,493
負債及び正味財産合計	853,867,554	713,149,061	140,718,493

正味財産増減計算書

平成29年4月1日 から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度 (H29.4.1-H30.3.31)	昨年度 (H28.4.1-H29.3.31)	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産有価証券受取利息	609,000	522,000	87,000
基本財産受取利息	4,068	5,000	△ 932
基本財産受取配当金	23,858,400	20,000,000	3,858,400
有価証券売却益	0	365,400	△ 365,400
基本財産運用益計	24,471,468	20,892,400	3,579,068
② 雑収益			
海渡航事業費返金	0	150,000	△ 150,000
有価証券品貸料	167,113	0	167,113
受取利息	112	126	△ 14
雑収益計	167,225	150,126	17,099
経常収益計	24,638,693	21,042,526	3,596,167
(2) 経常費用			
① 事業費			
支払助成金	21,300,000	14,000,000	7,300,000
表彰事業	575,060	0	575,060
印刷費	577,368	469,800	107,568
旅費交通費	0	200	△ 200
会議費	1,108,649	1,014,231	94,418
通信費	123,696	23,972	99,724
消耗品費	0	19,214	△ 19,214
事務委託費	384,000	394,000	△ 10,000
家賃	96,000	86,000	10,000
事業費計	24,164,773	16,007,417	8,157,356
② 管理費			
印刷費	17,280	37,800	△ 20,520
交際費	0	50,000	△ 50,000
会議費	65,129	46,349	18,780
通信費	9,612	686,828	△ 677,216
租税公課	200	200	0
事務手数料	27,648	2,348	25,300
支払利息	25,764	19,527	6,237
消耗品費	32,794	217,769	△ 184,975
事務委託費	96,000	96,000	0
家賃	24,000	24,000	0
管理費計	298,427	1,180,821	△ 882,394
経常費用計	24,463,200	17,188,238	7,274,962
当期経常増減額	175,493	3,854,288	△ 3,678,795
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	175,493	3,854,288	△ 3,678,795
当期一般正味財産増減額	175,493	3,854,288	△ 3,678,795
一般正味財産期首残高	9,107,061	5,252,773	3,854,288
一般正味財産期末残高	9,282,554	9,107,061	175,493
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価益	140,543,000	145,823,000	△ 5,280,000
基本財産評価損	0	0	0
当期指定正味財産増減額	140,543,000	145,823,000	△ 5,280,000
指定正味財産期首残高	704,042,000	558,219,000	145,823,000
指定正味財産期末残高	844,585,000	704,042,000	140,543,000
III 正味財産期末残高	853,867,554	713,149,061	140,718,493

正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日 から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	平成29年度 (H29.4.1-H30.3.31)			
	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産有価証券受取利息	609,000			609,000
基本財産受取利息	4,068			4,068
基本財産受取配当金	22,665,480	1,192,920		23,858,400
有価証券売却益	0			0
基本財産運用益計	23,278,548	1,192,920		24,471,468
② 特定資産運用益				
特定資産受取利息	0			0
特定資産運用益計	0			0
受取寄付金	0			0
受取寄付金計	0	0		0
③ 雑収益				
海渡航事業費返金	0	0		0
有価証券品貸料	167,113	0		167,113
受取利息	112	0		112
雑収益計	167,225	0		167,225
経常収益計	23,445,773	1,192,920		24,638,693
(2) 経常費用				
① 事業費				
支払助成金	21,300,000			21,300,000
表彰事業	575,060			
印刷費	577,368			577,368
旅費交通費	0			0
会議費	1,108,649			1,108,649
通信費	123,696			123,696
消耗品費	0			0
事務委託費	384,000			
家賃	96,000			
事業費計	24,164,773	0		24,164,773
② 管理費				0
印刷費		17,280		17,280
交際費		0		
会議費		65,129		65,129
旅費交通費		0		0
通信費		9,612		9,612
租税公課		200		200
事務手数料		27,648		27,648
支払利息		25,764		25,764
消耗品費		32,794		32,794
雑費		0		0
事務委託費		96,000		96,000
家賃		24,000		24,000
管理費計	0	298,427		298,427
経常費用計	24,164,773	298,427		24,463,200
当期経常増減額	△ 719,000	894,493		175,493
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0		0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0		0
当期経常外増減額	0	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 719,000	894,493		175,493
当期一般正味財産増減額	△ 719,000	894,493		175,493
一般正味財産期首残高	8,925,915	181,146		9,107,061
一般正味財産期末残高	8,206,915	1,075,639		9,282,554
II 指定正味財産増減の部				0
基本財産評価益	133,515,850	7,027,150		140,543,000
基本財産評価損	0	0		0
当期指定正味財産増減額	133,515,850	7,027,150		140,543,000
指定正味財産期首残高	668,820,925	35,221,075		704,042,000
指定正味財産期末残高	802,336,775	42,248,225		844,585,000
III 正味財産期末残高	810,543,690	43,323,864		853,867,554

財務諸表に対する注記

平成 29年4月1日 から平成30年3月31日 まで

1. 継続事業の前提に関する注記

該当はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券は、期末日の市場価格等に基づく時価法によります。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式を採用しています。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	0	20,000,000	0	20,000,000
定期預金	20,000,000	0	20,000,000	0
投資有価証券	684,042,000	140,543,000	0	824,585,000
小 計	704,042,000	160,543,000	20,000,000	844,585,000
特定資産	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
合 計	704,042,000	160,543,000	20,000,000	844,585,000

(注) 投資有価証券の当期増減額は、前事業年度末における帳簿価額と時価の差額（評価損益）と期中の有価証券の取得および売却を表示しております。

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
普通預金	20,000,000	20,000,000	0	0
定期預金	0	0	0	0
投資有価証券	824,585,000	824,585,000	0	0
小計	844,585,000	844,585,000	0	0
特定資産	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	844,585,000	844,585,000	0	0

6. 担保に供している資産

該当はありません。

7. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当はありません。

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当はありません。

9. 重要な後発事象

該当はありません。

10. 関連当事者との取引の内容

該当はありません。

11. その他

該当はありません。

財産目録

平成30年 3月 31日 現在

(単位 : 円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
1. 流動資産				
現金預金				
	普通預金	山陰合同銀行/岡山支店	運転資金として	76,981
	普通預金	中国銀行/奉還町支店	〃	9,205,573
	現金預金合計	9,282,554		
流動資産合計				9,282,554
2.固定資産				
基本財産				
	投資有価証券	ソフトバンク株式会社社債	公益目的保有財産であり、運用益を助成事業の財源として使用している	30,585,000
	普通預金	中国銀行/奉還町支店	〃	20,000,000
	投資有価証券	株式会社ウエスコホールディングス株式2,000千株 内、618千株について貸株契約を締結している	公益目的保有財産であり、運用益の95%を研究助成事業等の財源として使用し、残り5%は管理費等の財源として使用している。 当該株式は、貸借銘柄であり日本証券金融株式会社との間に貸株契約を締結している。	794,000,000
	基本財産合計	844,585,000		
固定資産合計				844,585,000
資産合計				853,867,554
1. 流動負債				
				0
流動負債合計				0
負債合計				0
正味財産				853,867,554